



登録文化財保存活用シンポジウム（第3回） 「文化財建造物の保存修理と維持管理」

**参加費
無料**

文化財建造物の保存修理や維持管理は所有者の皆さまにとって大きな課題になっていることかと思えます。今年度3回目のシンポジウムにおいては、日ごろ専門家として保存修理や維持管理に関わっておられる2人の講師の方に事例を紹介いただきながら、そのポイントを知る機会にできればと思います。みなさんの悩みや疑問に思っておられることなどもお聞かせください。

◆日時 2020年2月21日（金）14:00～17:00（受付13:45～）

◆会場 愛知県立大学サテライトキャンパス

名古屋市中村区名駅4丁目4-38 愛知県産業労働センター（ウィンクあいち15階）

◆参加費無料 定員40名程度（メールまたはFAXにてお申込みください）

◆プログラム

開催時間	講師・内容
14:05～ 14:50	保存修理と維持管理－博物館明治村において 講師：石川 新太郎氏（博物館明治村 建築専門課長 文化財建造物保存修理主任技術者） 博物館明治村は国登録有形文化財建造物をはじめ全64件の文化財建造物を有しています。また本年、2020年3月18日には開館55周年の節目を迎えることとなります。貴重な文化遺産を次の世代へと継承するために必要となる保存修理や維持管理の活動について、近年の事例を紹介しながらお話していただきます。
14:50～ 15:35 (休憩)	文化財修理のポイント 講師：魚津忠弘氏（(株)魚津社寺工務店 代表取締役社長） 実際の工事現場事例をあげながら、施工者側としてどういう点に注意して作業を行うか？一般工務店・大工との違いについてお話していただきます。
15:50～ 16:50	意見交換 愛知登文会小栗会長をコーディネーターとして、参加者の皆さんも交えて意見交換を行います。

メール: info@aichi-tobunkai.org FAX:052-242-3261

参加申込書（申込締切：2月17日（月））

種別（○印を）	正会員	特別会員	賛助会員	その他
お名前			TEL	
所有文化財名 又は所属(企業名等)				

※先着順で受付し、定員に達した場合のみ、こちらからご連絡申し上げます。
 ※ご記入いただいた個人情報は本シンポジウム以外の目的では使用しません。

愛知登文会事務局 名古屋テレビ塔株式会社内
 〒461-0005 名古屋市中区東桜2-9-34 成田ビル高岳3階
 TEL (052)-325-2951 FAX (052)-325-2952
 E-mail info@aichi-tobunkai.org
 ホームページ <http://www.aichi-tobunkai.org/>
 フェイスブック <https://www.facebook.com/aichi.tobunkai>

◇主催
 愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会

◇助成
 平成31年度文化庁文化芸術振興費補助金
 「地域文化財総合活用推進事業」

